

## 平成16年2月24日(火)「里山に関する集い」の会議結果の概要について

- 1 日時：平成16年2月24日(火)午後6時から9時まで
- 2 場所：千葉県教育会館301号室
- 3 出席者： 金親博榮 中村俊彦 所 英亮 小西由希子 栗原裕治  
荒尾 稔 桑波田和子 加藤賢三 田中正彦 網代春男  
福満美代子 鳥井報恩(新規・日本不耕起栽培普及会)  
吉井 光(新規・神崎町 クモの専門家)  
木幡英雄(新規・(財)日本自然保護協会普及・指導員養成担当)  
みどり推進課：堀田 崎山

### 4 まとめ

2月14日の「第1回勉強会」のアンケート結果について(別紙のとおり)

5月に予定しているシンポジウムの分科会担当については、下記のとおり

- 教育、学習・・・・・・・・木幡
- 医療、福祉・・・・・・・・福満
- 森林、林業・・・・・・・・金親
- 稲作、水田・・・・・・・・所、荒尾、吉井
- 文化、伝統・・・・・・・・加藤
- 観光・・・・・・・・金親
- 水循環・・・・・・・・桑波田、荒尾、加藤、高橋、鳥井
- 生物、ビオトープ・・田中、網代、吉井
- 残土、産廃・・・・・・・・現時点では、希望者なし
- 芸術、アート・・・・・・・・栗原
- 政策・・・・・・・・小西、栗原
- 総合・・・・・・・・中村

シンポジウム実行委員会の新規委員について

2月14日の勉強会と併せて実施したアンケート調査で、委員としての参加を希望している29名及び同21日のトキシンポで希望した9名を新たに加える。

その後、希望している人も加える。

**新メンバーを加えた打合せ会議を、3月10日(水)午後6時から行う。**

**会議の場所は、教育会館203号室(120名収容可能)で予約済み**

「里山の日」関連のシンポジウムについては、5月15日(土)か16日(日)に知事を迎えて開催する方向で、検討を進めるとともに、実行委員会から知事に出席を要請する。

県民主体の里山活動の推進母体の具体的内容については、今後協議を進めていく。  
所委員から提案のあった、休耕している谷津田の活用対策としての「農園利用方式」関連のパンフレット等の資料については、別紙「千葉県の市民農園」のとおり。

### 配布資料

回収アンケート      千葉県の市民農園      新聞記事写し